

＜奨学金給付型大学公式派遣プログラム＞

2025 年度海外留学支援制度（協定派遣）によるカンボジア・国立研究所 学生交流プログラム ～カンボジアの子どもたちの健康教育を確立させるための教育実地および支援プログラム～ 募 集 要 項

1. 目的

カンボジアは 1990 年代まで 20 年以上に及ぶ内戦が続いていた地であり、現在の教育へも大きく影響している。しかし、カンボジアは開発途上国でありながらも、近年東南アジアの中でも経済発展が著しい。カンボジアの教育の現状だけでなく、歴史や文化を現地で学ぶことは、将来、日本国内だけではなく広く国際社会の教育に目を向け、多角的な視点から課題解決ができる人材の資質を獲得する機会となるだろう。

本学は 2014 年度より継続的に現地の小中高校における発育や健康に関する健康教育ワークショップを通して、本学学生と現地学生の交流やカンボジアの健康教育スキルの向上を目指してきた。2021 年に健康教育普及プロジェクトに関する協定をカンボジア教育省（MoEYS）と結び、現在、本学の学術交流協定校の一つであるカンボジア国立教育研究所（NIE）とともにプログラムを推進しており、本派遣プログラムもそれら現地教育機関との連携により実施するものである。

2. プログラム内容

(1) 期間（全 23 日間）

2026 年 2 月 21 日（土）～3 月 15 日（日） *3 月 15 日（日）早朝に日本着

※諸事情により若干の日程変更の可能性がありますのでご了承ください。

※現地協定校との連携で実施します。滞在中は現地関係者がサポートします。

(2) 内容

- ①事前指導（海外渡航に関する諸注意、交流の意義、目的の確認等）
- ②事前準備（カンボジアの歴史および教育・文化に関する学習、現地での学習・交流の準備等）
- ③交流（現地小・中・高校の授業観察、日本語学校での授業、現地生徒とのペア活動等）
- ④歴史・文化視察・体験（歴史的施設・遺跡等の視察、国立教育研究所（NIE、プノンペン）、カンボジア教員養成校（PTTC、シェムリアップ）等）
- ⑤事後指導（プログラム報告会の実施、報告書の作成等）

3. 募集人数

最大 10 名

4. 募集対象者

本プログラムへの参加を希望し、以下の要件を満たす者とする。

- (1) 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者
(パスポートを所持しない場合は参加が確定してから取得してください)
- (2) 本学に在籍する学部 1～4 年生、大学院 1、2 年生で心身ともに健康で海外滞在に支障がない者
- (3) 学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、次に定める方法で求められる、前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること（大学院 1 年生の場合は、出身大学の成績から算出）。

※学部 1 年生の場合は前期の成績をもとに算出すること。

※①〔成績評価係数の算出方法〕をもとに「成績評価ポイント」を換算し、小数点第 3 位を四捨五入して算出する。

② 成績評価係数が 2.00 以上 2.30 未満の場合は事前に国際交流センターに相談すること。

- (4) 本プログラムの事前・事後指導、事前準備・事前学習に必ず参加できる者
- (5) 本プログラムに係る報告書等の作成に協力できる者
- (6) 申込前に大学の教務企画課、キャリア支援課及び学内関連部署に正規授業、大学の体験活動、教育実習等の実施スケジュールを確認し、支障なく参加できる者
- (7) 参加にあたり、ご家族の同意が得られた者
- (8) 参加確定後に参加を辞退しキャンセル料が発生した場合、その相当額を負担できる者
- (9) 別紙 1「大学公式海外短期派遣プログラム参加決定にかかる確認書」の内容に同意できる者

5. 費用

渡航費・滞在費等：約 40 万円～50 万円程度

(大学契約の海外旅行保険料(約 1 万 3 千円を含む) ※必須)

(航空券の価格により必要経費総額は変動する可能性があります。)

なお、日本学生支援機構からの奨学金として、9 万円を支給します(ただし、帰国後の支払いとなります)。

※上記の金額は令和 7 年 6 月時点のものです。

※旅行代金支払い時の為替相場の状況により金額に変更が生じる可能性があります。予めご了承下さい。

6. 募集期間

11 月 14 日(金) 17:00

7. 応募手続き

本プログラムへの参加を希望する方は、以下のサイトからお申込みください。

注：

1) 大学の aecc.aichi-edu.ac.jp アカウントのサインインが必要です。

2) 成績証明書、パスポートと語学資格の証明書等を事前にご用意ください。(用意できる方のみ)

※プログラム参加を検討している方で、パスポート未取得の方は、速やかに申請に行ってください。

<https://forms.office.com/r/dTjEmUUSMr>



8. 選考方法：

書類選考および面接(面接日は後日お知らせします)

9. 問合せ先

国際交流センター（教育交流館 1 階）

TEL：0566-26-2179（2178）

E-mail：kokusaikoryu[at]m.auecc.aichi-edu.ac.jp

★プログラム内容について質問等がある場合は、保健体育講座 寺本 圭輔 教授

（teramoto[at]auecc.aichi-edu.ac.jp）までメールでお問い合わせください。

（※[at]記号を「@」に書き換えてメールを送信してください。）

【成績評価係数の算出方法】

成績評価	S	A	B	C	D
評価ポイント	3	3	2	1	0

（計算式）

$$\frac{(\text{「評価ポイント 3 の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント 2 の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント 1 の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント 0 の単位数」} \times 0)}{\text{前年度の総登録単位数}}$$

前年度の総登録単位数

大学公式海外旅行短期派遣プログラム参加決定にかかる確認書

愛知教育大学（以下、「本学」という）公式海外短期派遣（以下、「SV」という）プログラムでの活動を行うにあたり、下記事項をすべて承諾または遵守することを誓約いたします。確認後、□にチェックを入れてください。

記

【SV プログラム 事前準備】

- ☐ 申込前に本学の教務企画課、キャリア支援課及び学内関連部署に、正規授業、大学の体験活動、教育実習等の実施スケジュールを確認し、支障なく参加できること。
- ☐ 定められた注意事項やルールを順守すること。
- ☐ 本プログラムの事前・事後指導、事前準備に参加すること。
- ☐ 本学より求められた必要な書類を期日までに提出すること。
- ☐ 費用の支払いを期日までにすること（キャンセルの場合はキャンセル料が発生します）。
- ☐ 保護者の同意を得ていること。（渡航の可否含む）
- ☐ 本学で指定された海外旅行保険に加入すること。
- ☐ 持病、既往症がある方は主治医から活動参加の承諾を得ていること。
必要に応じて、医師の診断書を活動先に持参すること。
- ☐ 渡航先によっては、新型コロナウイルス等、感染症のワクチン接種が渡航条件となる場合があることを理解し、以下の点を了承できること。
 - ・渡航先の入国時（と入国後の活動にかかわる）ガイドラインにより必要とされる場合は接種できること。
- ☐ 出発前の体調不良等によるキャンセル費用は自己負担になるため、健康管理に留意すること。
- ☐ 渡航について必要な諸手続きや緊急時の対応のため、本学に届け出た学生本人及び保護者・保証人の個人情報について、必要に応じて、本学、協定校、旅行会社、保険会社、関係省庁及び在外公館が共有、利用することについて同意すること。

【SV プログラム 活動中】

- ☐ 本学の学生として自覚を持ち責任のある行動をすること。
- ☐ 活動中に事故、事件に遭遇する可能性があることを認識し、滞在国の法令や引率教員の指示を守り、迷惑行為や事故を起こさないよう最大限の努力をすること。
- ☐ 滞在国の治安や感染症の状況によって、体験スケジュール変更の場合があることを理解し、その場合は活動の中止判断を含め、本学及び協定校の指示に従うこと。
- ☐ 学生自身の故意や過失により活動中に学生が被る身体的、物的損害、損失に対して、及び学生が他者に対して与えた身体的、物的損害、損失に対して、本学及び協定校が賠償その他の責任を負うべきではないことに同意すること。
- ☐ 航空機事故等、不足の事態や不可抗力の事故についても本学がその責任を負うべきではないことに同意すること。

以上